

余市町図書館

図書館だより



余市町図書館

〒046-0011 余市町入舟町413番地

☎0135-22-6141



11月展示ケース

All you need is music 🎵

「芸術の秋」でもあるこの季節には、ぴったりの展示が11月1日より始まります。余市町出身で余市高等学校（現紅志高等学校）の頃から、ドラマーとして活躍し、その後、『喜納昌吉&チャンプルーズ』のドラマーとして世界で活躍をした高橋利克氏の軌跡、所縁の品々をご紹介します。時には人を癒し、時には気分を高揚させる音楽の楽しさを探しに図書館にいらしてください。



10月発表の主な文学賞



■ 2024年ノーベル文学賞

韓江（ハン・ガン）氏 代表作『菜食主義者』（2007年）



■ 第23回『このミステリーがすごい!』（※各作品は刊行時に改題する可能性があります。）

・『このミス』大賞受賞作

『謎の香りはパン屋から』 土屋うさぎ（つちや・うさぎ）2025年1月刊行予定

・『このミス』大賞・文庫グランプリ受賞作

『次元の挿し木（仮）』 松下龍之介（まつした・りゅうのすけ）2025年内刊行予定

・『このミス』大賞・文庫グランプリ受賞作

『どうせそろそろ死ぬんだし（仮）』 香坂鮪（こうさか・まぐろ）2025年内刊行予定

これ読んだ？図書館員 おすすめ！の本

旅路

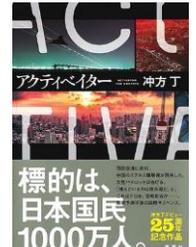
舞台は、塩谷や紀州など。主人公の雄一郎は、中里弘子と見合いをするもその妹有里に心ひかれる。弘子との縁談は、破談になったが、雄一郎は、有里に求婚の手紙を送る。有里は、紀州から塩谷へ。有里は、鉄道員の雄一郎の妻として新しい人生がはじまった。様々な登場人物、誰もが懸命に生きている。大正・昭和の戦争中の厳しい時代の物語、人のあたたかさを感じる。映像が頭に浮かんでくる小説。



平岩 弓枝
KADOKAWA
BF7

アクティベーター

標的は、日本国民1000万人。羽田空港に突如、中国のステルス爆撃機が飛来した。女性パイロットは告げる。「積んでいるのは核兵器だ」と。核起爆の鍵を握る彼女の身柄をめぐり、中国の工作員、ロシアの暗殺者、アメリカの情報将校、韓国の追跡手が暗闘する。誰が敵で、誰が味方なのか。なぜ核は持ち込まれたのか。爆発すれば人類史上最大の犠牲者が。



沖方 丁
集英社
Fウ

祖母姫、ロンドンへ行く！

孫娘から留学の思い出話を聞いた80歳を超えていた祖母が、「一度でいいから行ってみたい。お姫様のような旅をしたい」と言ったことから、はじまるエッセイです。祖母と孫娘の会話は、とてもおもしろく、本当に祖母はお姫様(?)のようにふるまいながら、旅をして行きます。ぜひ、一度手にとってみてください。



榎野 道流
Fフ

ワンダーアフガン 織物みたいなふしぎな編み物

かぎ針編みでも棒針編みでもない、それだけでワンダーな編み物“アフガン編み”。レトロモダンな幾何学模様パターンと織布の地厚で存在感のある編み地が特徴です。これから寒くなるこの季節に作っておきたいルームシューズやショールが掲載されています。アフガン編みの基礎から載っていますので初心者の方にもおすすめです。他にも編み物の本を取り揃えていますので是非ご活用ください。



日本ヴォーグ社
594オ

貸出しベスト5

※ 貸出しベスト5は、10月12日時点の集計です。

- 1 山ぎは少し明かりて
辻堂 ゆめ 小学館 Fツ
- 2 用心棒稼業 (光文社文庫)
佐伯 泰英 光文社 BFサ
- 3 風に立つ
袖月 裕子 中央公論新社 Fユ
- 4 シャーロック・ホームズの凱旋
森見 登美彦 中央公論新社 Fモ
- 5 夏空 (東京湾臨海署安積班)
今野 敏 角川春樹事務所 Fコ



「読みたい本があるんだけど、貸出し中だった…。図書館に本が戻ってきたら借りたいんだけど、どうしたらいいの？」



そんなときは、予約サービスをご利用ください。カウンターにて申込書にご記入ください。または、館内の蔵書検索用パソコンやご自分のパソコンから予約もできます(事前にメールアドレスご登録の必要があります。)

新着図書は他にも多数あります。どうぞ図書館にご来館ください。



新着図書

小説

- 銀色のステイヤー 河崎 秋子 著 KADOKAWA Fカ
- 詐欺師と詐欺師 川瀬 七緒 著 中央公論社 Fカ
- 病葉草子 京極 夏彦 著 文藝春秋 Fキ
- モノ 小野寺 史宣 著 実業之日本社 Fオ
- 灯 乾 ルカ 著 中央公論社 Fイ
- 常夏荘物語 伊吹 有喜 著 ポプラ社 Fイ
- 珈琲色のテーブルクロス 赤川 次郎 著 光文社 BFア
- 雪山書店と嘘つきな死体 アン・クレア 著 早川書房 BFク

美しい雪山の書店、ブック・シャレー。故郷に帰ってきたエリーは、姉と看板猫とともに、ミステリ好きの集うこの実家の書店を切り盛りしている。ある日、山腹と麓をつなぐゴンドラで男の刺殺体が発見された。彼が死の直前に書店に残したクリスティ『春にして君を離れ』の初版本を手がかりに、エリーは謎解きを始める…



- ボストン図書館の推理作家 サラリー・ジェンティル 著 早川書房 BFジ
- 赫夜 澤田瞳子 著 光文社 Fサ
- からさんの家 小路 幸也 著 徳間書店 Fシ
- ペニー・レイン 東京バンドワゴン 小路 幸也 著 集英社 Fシ
- 地面師たち2 ファイナルベッツ 新庄 耕 著 集英社 Fシ
- いつか月夜 寺地 はるな 著 角川春樹事務所 Fテ
- 銀河の図書室 名取 佐和子 著 実業之日本社 Fナ
- 十字路の探偵 吉田 篤弘 著 春陽堂書店 Fヨ
- 全員犯人、だけど被害者、しかも探偵 下村 敦史 著 幻冬舎 Fシ
- 紺碧の海 梶 ようこ 著 徳間書店 Fカ
- 新心霊探偵八雲：赤眼の呪縛 神永 学 著 講談社 Fカ

彼はなぜ「記憶」を失っているのか。見ているものは「幻覚」なのか、それとも……。八雲は迷える蘇芳と共に、幽霊によって引き起こされた連続不審死事件の調査に挑む。



一般

- 逆説の日本史 井沢 元彦 著 小学館 210イ
- 放送禁止。百田 直樹 著 飛鳥新社 304ヒ
- ファイターズ50年史 ベースボール・マガジン社 783フ
- 名医が教える頸椎症首ヘルニアの痛み肩こりを治す最高の方法 金岡 恒治 著 晋遊社 494メ
- 運動をしなくても血糖値がみるみる下がる食べ方大全 山田 悟 著 文響社 493ヤ
- “なんとなく不調”と上手につき合うためのセルフケア 木村 容子 著 NHK 出版 490キ
- 富士山下山ガイド 岩崎 仁 著 静岡新聞社 291イ
- 新装開店！あみあみレストラン ほし みつき 著 文化学園文化出版局 594ホ
- レトロが可愛い！シェイプドステッチのビーズモチーフ 佐々木 公子 著 ブティック社 594サ
- 過敏性腸症候群 水上 健 著 講談社 493ミ
- 70歳からのスマホの使いこなし術 世界一簡単！ 増田 由紀 著 アスコム 694マ
- これでわかる不登校 鈴木 正洋, 市川 宏伸 監修 成美堂出版 371コ
- どんな試験にも対応可能な書き方が身につく万能小論文 柳生 好之 著 KADOKAWA 816ヤ
- 休養学：あなたを疲れから救う「休み方」を20年間考え続けた専門家がついに編み出した片野 秀樹 著 東洋経済新報社 498カ

休養という行為を7種類に分類し、それらを適宜組み合わせ、自分が最もリフレッシュできる休み方を見つけることを提案する。科学的な解説を加え、さまざまな疑問に答える1冊。



- 全災害対応！最新子連れ防災BOOK

富川 万美 著 祥伝社 369ト

東日本大震災、能登半島地震、台風、豪雨、大雪まで全ての災害を網羅。自分と子どもの命の守り方から安全な避難生活まで、被災ママパパの体験談をもとに検討し、更新し続けてきた防災術を紹介する。



- サンスクリット入門 赤松 明彦 著 中央公論新社 829ア
- 限界ズボラゆるトレ大全いしかわ ひろこ 著 KADOKAWA 498イ
- ぼっち・ざ・ろっく！ひとりで始めるはじめてのエレキギター ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングスミュージックメディア部 763ボ

Thursday
木曜
不映画会
Watching the movie!

邦画と洋画を交互に上映します。
毎週木曜日 14時から
2階 視聴覚室 無料
皆様のご来館をお待ちしています。

7日
シャイロックの子供たち

監督：本木克英 出演：阿部サダヲ 122分
東京第一銀行で起きた、現金紛失事件。お客様係の西木は同じ支店の愛理と田端とともに、この事件の裏側を探っていく内に、ある事実にとどろく。それはメガバンクを揺るがす、とてつもない不祥事の始まりにすぎなかった。



14日
ツイスター

監督：ヤン・デ・ボン 113分
出演：ヘレン・ハント 他
幼い頃、巨大竜巻を受けて父親を亡くした科学者・ジョーは、竜巻発生メカニズムを解明する仕事に明け暮れていた。竜巻到来のシーズンを迎えたオクラホマに到着した彼女は、別居中の夫・ビルと合流し、衝突を繰り返しながらも巨大竜巻に挑んでいく。



21日
壬生義士伝

監督：滝田洋二郎 出演：中井貴一 137分
幕末の京都。倒幕勢力との戦いに疲弊し始めた新撰組に、盛岡南部藩出身の剣士が入隊する。その男は剣の腕は恐ろしく立つが、他の隊士たちと違って自身の命と金に異常なまでに執着する。新撰組の義にそぐわない彼の姿勢には、ある理由があった。



28日
麗しのサブリナ

監督：ビリー・ワイルダー 113分
主演：オードリー・ヘプバーン
大富豪ラビー家に仕える運転手の娘サブリナが、富豪の次男に恋をする。不毛な恋を忘れさせるため、サブリナをパリへ送り出す。2年後、サブリナは洗練された淑女となって帰国。その変貌ぶりに…



本のひろば
よみきかせ会

公民館サークル「本のひろば」さんによる絵本の読み聞かせをします。自由参加です。

- 毎週水曜日 10:30~11:00
- 図書館1階 おはなしコーナー
- 11月6日、13日、20日、27日開催



図書館おはなし会

楽しい読み聞かせと絵本の紹介をします。自由参加です。毎月第2、第4土曜日開催。

- 11月のテーマ「虫(むし)」
- 11月9日、23日 土曜日 11:00~
- 図書館1階 おはなしコーナー



余市町図書館カレンダー



11
-2024-

日 月 火 水 木 金 土

27	28	29	30	31	1	2 こども えいが会
3	4 休館日	5	6 本のひろば よみきかせ会	7 木曜映画会	8	9 おはなし会
10	11 休館日	12	13 本のひろば よみきかせ会	14 木曜映画会	15	16 こども えいが会
17	18 休館日	19	20 本のひろば よみきかせ会	21 木曜映画会	22	23 おはなし会
24	25 休館日	26	27 本のひろば よみきかせ会	28 木曜映画会	29	30 休館日

「読書週間」のマークの由来

「その昔、ギリシャ神話の世界で「ふくろう」は、学問・技芸・知恵を司る美貌の女神アテナの使者であり、また、代表的なポリスで文化の中心地アテネの聖鳥でもありました。

古代のギリシャ人達は、賢そうな丸い目ですまし顔の「ふくろう」を知恵の象徴として大切にしていたといいます。

森の奥ふかく、静かに瞑想にふけるこの「ふくろう」の姿こそ、読書週間のシンボルマークとしてもっともふさわしいものと考えたことが由来とのことです(読書推進運動協議会HPより引用)

